

Comment

～参加者やスタッフの感想～

名古屋教区 岩崎 ミサ

ネットワークミーティングは1回しか参加したことがなかったのですが、今回は初スタッフ&初副代表をさせていただきまし
た。周りの方にたくさん支えてもらえて、初のネットワークミ
ーティング in 北陸を開催することができました。ネットワー
クミーティングを通して北陸との繋がりが持て、教区内の繋が
りがより深まった気がします。
ここで体験できたことを糧に、これからの青年活動をみんなと
一緒に支えていきたいと改めて思えました！

名古屋教区 Fr.暮林 響

天候は雪、道路には事故渋滞。それでも参加予定だった青年
たちのほとんどが集まって、準備してきたプログラムの中で
満足のいく時を過ごして下さったように思えます。全国の
皆さんとの関りはさることながら、やはり愛知県と北陸の青
年たちと一緒に準備し、互いに親睦を深めながらやり遂げる
ことができたのは、準備に携わった青年全員にとって一生の
励みになるでしょう。理解と協力を下さった皆さんに感謝し
ます！

名古屋教区 梁 良我

大学に入ってすぐに「NWMのスタッフをやってみない？」
と誘われ、青年の活動について何も知らないままスタッフに
なりました。初めて青年として参加するイベントだったの
で、不安は大きかったのですが、スタッフと一緒に共
に準備することで最後までスタッフをこなせました。そして、
本番での「スタッフだけでなく、全員でNWMを良いものに
しよう！」という参加者全員の姿勢には驚かされました。あ
りがとうございました。

名古屋教区 今井 萌生

私は今回 NWM の初スタッフでさらに副代表をやらせてもら
いました。今まで新潟にいたため、名古屋教区とは関わりがな
かったのですが、NWM のおかげで名古屋にたくさんの仲間がで
きたことが今回の NWM を通して1番の幸せなことだと感じ
ています。私は前回の札幌で NWM が初参加で、こんなに
楽しい青年の集いがあるのだと知って、自分たちができるか
心配だったのですが、メンバーにも恵まれて、うまくいってよ
かったと思います。

名古屋教区 渡辺 雅生

今回の NWM は初参加、初スタッフでした。何もかもが
初めてだったので右も左も全く分からなかったけれど、同
じスタッフの仲間たちが優しく助けてくれました。終わっ
てみると、こうしておけばよかった、逆にあれはすべきじ
ゃなかったと思うことが沢山あります。でもそれ以上にある
のは、今回スタッフとして参加できて本当に良かったと思
える達成感です。この経験を強みにこれからの信仰生活を
歩んでいきたいです。

横浜教区 土屋 実穂

私は今回、初めて NWM に参加しました。今まで小教区、地
区、教区と1段階ずつ階段を上るように活動域や友人の枠を広げ
てきましたが、今回は全国という規模に初めて触れその大き
さにカルチャーショックのような戸惑いも感じました。でもど
こに行っても変わらないと分かったのは企画者の方が温かく迎
え入れてくれること、複数回参加済みの参加者が「輪」に自然
と私を取り込んでくれること、そして企画が本当に楽しいこと
です。今回は富山で「どうも どうぞ せんまいけ」というテ
マの NWM でしたが自分に「してもらう」感謝、他者に「施し
た」喜びに改めて気づくことができました。これからはたくさ
んの NWM に参加して「どうも」したパワーを教区や小教区
に「どうぞ」していきたいと思います。

名古屋教区 Fr.片岡 義博

名古屋教区で初めて NWM を主催したのが 2007 年です
。そのときに代表をつとめた自分が、今度は司祭として、
またこうして NWM に関わられたこと感慨深く感じていま
す。これまで NWM を通して、たくさんの青年たちの出会
いがあり、繋がりができ、日本の教会に生き生きとした実り
をたくさん育んできました。
NWM はひとつのきっかけに過ぎません。この恵みを力に
して、みんなで「よき知らせ(福音)」を全世界に宣べ伝えて
いきましょう！

名古屋教区 奥田 麻莉子

今回、初めて参加する NWM で初めてのスタッフをやりました
。何もかも分からない中でスタッフをやるということに初め
は不安もありましたが、他のスタッフたちと支え合いながら楽
しく準備することができました。
当日の富山は大雪となりましたが、みんな無事に集まること
ができ、新しい出会いがあったり、分かち合いをしたり、外の寒さ
に負けないような温かな時間を過ごすことができました。

横浜教区 山崎 麻里

NWM でどの企画もとても心に残るものですが、私の中で分
かち合いがとても印象的でした。
話して行くうちに、「そういえば何気なくやっていたことが実
はとても影響を与えていたことがあったんだよね。」という話
があり、きっと自分を通して神様から発信されたものがまわり
に無意識の間に広がっていたのかもしれないと気づきま
した。そして「自分がしてもらって嬉しかったこと」を話して
いると、自然と頬が緩み、「それってとても嬉しいよね」「素敵
だね」と共に感じる時間ができました。ついつい「自分から与
えることを良い」と思いがちで、毎日過ごしていましたが、「受
けていることに気づくこと」や「今手のひらに乗っているもの
に気づく」ことも大きな神様からの恵みのだろうなあ。と、
満たされた気持ちでいっぱいになりました。ここで気付けたた
くさんの恵みに「どうも、これから気づいた恵を受けて一歩
を踏みだす「どうぞ」を。雪国の寒い地で、心がぽっと温まる
素敵な二日間を過ごすことができました。

作成者：第34回ネットワークミーティング in 北陸実行委員会
発行元：カトリック青年連絡協議会
URL：http://catholicyouth.jp Eメール：info@catholicyouth.jp



What is ネットワークミーティング?

カトリックの青年、青年の活動を支えている
信徒・修道者・司祭が
自由に集い、そこで今かかえている**問題**や
信仰のこと等を分かち合い、
交流する場であるとともに、
いろいろな地域の青年や
活動している青年と出会い、
情報交換の場として
年2回、教区持ち回りで
開催されている集いです！



今回で34回目の開催となるネットワークミーティング！
名古屋教区では4年振り、4回目の開催です。
そして今回は、初めての北陸開催となりました。
今回のテーマは・・・
「どうも どうぞ せんまいけ」
私たちは、日頃神様から沢山の贈り物を貰っています。
その贈り物がどんなものだったのかを再確認し、
「どうぞ」と貰った贈り物を、今度は他の人に「どうぞ」と
贈り合いが出来る。そんなネットワークミーティングを作りたい
という思いがあり、今回のテーマが決定しました。
「せんまいけ」とは富山弁で「～しよう」という意味があります。
どうも！どうぞ！を一緒にしましょう！！
という意味を込めたテーマです。

スタッフの経験が無いスタッフが多い中、大変な事も沢山
ありましたが、多くの方々に支えていただき無事に
北陸でのネットワークミーティングを開催する事が出来ました！



NWMの2日間!

1日目

2日目

①受付…全国から集まった参加者たちが受付を済ませ、中には久々の再会を喜びあっていました。

⑥インフォメーション…朝食を食べ、朝のお祈りをした後、各教区や活動ごとに活動場所や活動内容等の紹介を、パンフレットや資料などを用いながら、行っていました。

②オープニング…名古屋教区の司教様や神父様、代表の挨拶、施設についてのアナウンス、スタッフ紹介等々、今回のNWMについてのお知らせを行いました。

⑦プログラム3…各班が二つに分かれ、それぞれごとで、今回のテーマにちなんだお題で分かち合いを行いました。そして最後には皆の「こうしていきたい」ということをお互いに書き合いました。

③プログラム1…各班に分かれ、いろんな部屋を回りながら、名古屋教区の五つの県についての問題を答えるイベントを行い、より多くの問題に正解するよう、力を合わせながら、交流をしていきました。

⑧ミサ…このNWMの最後に、司教様の司式でミサに与りました。1日目に作ったロザリオを十字架に飾って奉納し、外からとってきた雪解け水を用いて祝別してもらいました。

④プログラム2…神様に「どうも」と感謝を伝えるために、1人1つ1連のロザリオを制作し、それを用いてロザリオの祈りを捧げました。

⑨解散…1泊2日のNWMも無事終わり、皆が別れを惜しみながら小教区へと戻って行きました…

⑤交流会…1日目の最後に参加者で交流し、お互いに話し合いながら、仲間としてより絆を深めていきました。

